

実在した忍びの生き様を圧倒的な描写で描き出し、ロコミで話題となった
「忍者烈伝」待望の第2弾が登場！！

『忍者烈伝ノ続』

角川学芸出版より発売中

昨年5月に角川学芸出版より発行された時代小説、稲葉博一（いなば・ひろいち）著『忍者烈伝』の第2弾が2010年2月に発売となりました。『忍者烈伝』は、本作がデビュー作であったにも関わらず（日経新聞での書評でもおなじみの）に文藝評論家の縄田一男氏からも高い評価を受けるなど、ロコミで話題を集め、現在もセールスをのばし続けています。

第2弾となる本作は、永禄末期の戦国時代を舞台に、織田信長をはじめとした武将たちの国盗りと、その影で暗躍する忍者たちの姿を描き出す鮮烈のエンターテインメント時代小説となっています。

『忍者烈伝ノ続』稲葉博一 著



時は戦国。

大和国の支配に乗り出した松永久秀のもとに、

幻術師・果心居士が現れる。

時代の大きなうねりの中、

織田信長は天下統一へと乗り出すのであった。

その陰でうごめく実在した最強の忍者たちを鮮烈に描く

時代小説・第二弾

【本書の内容】

時は永禄末期。大和の筒井順慶、三好三人衆が、松永久秀から大和を奪い返さんと戦う頃、織田信長は天下統一のために足利義昭と通じ、凄まじい時代の波に乗り出していく。

その陰に暗躍する忍者たちの闘い—

信長と家康の前に立ちはだかる、最強・武田信玄、そして越後の上杉謙信。

松永久秀、筒井順慶ら戦国の漢たちを待ち受けている運命とは。

そして、忍びの歴史は続く……。

【概要】

四六判 上製本 定価：2100円（税込5%） ISBN978-4-04-621679-3

発行 角川学芸出版 発売 角川グループパブリッシング

（縄田一男氏推薦）

真に恐ろしいのは将か忍びか。

果心居士をもおののかせる戦国の地獄巡りに、読者は己が心胆をさむさがらしめることだろう。

【著者紹介】

稲葉博一（いなば ひろいち）1970年、兵庫県加古川市出身。「忍者烈伝」で小説デビュー。

本書「忍者烈伝ノ続」に引き続き、「忍者烈伝ノ完」を控えている。

※ 『忍者烈伝ノ続』に関する情報は以下のURLより参照下さい。

http://www.kadokawa.co.jp/book/bk_detail.php?pcd=200909000500

【作品に関するお問い合わせ先】

角川学芸出版 銭谷（ゼニヤ）孝子
TEL：03-3817-8925 FAX：03-5803-1609
E-MAIL：zeniya_t@kgs.kadokawa.co.jp

【本リリース／プレゼントに関するお問い合わせ先】

株式会社ランドジャパン 篠崎 麻衣
TEL：03-5408-1521 FAX：03-5408-1522
E-MAIL：ninjapr@rd-j.com